

広報

昭和63年

1月

第330号 (毎月15日発行)

町の人口と世帯

昭和63年1月1日現在

男 7,062人(+ 9)

女 7,220人(+ 6)

計 14,282人(+15)

世帯数 3,349戸(+ 8)

たまっくり



(写真) 消防出初式の様子

あけまして

おめでとうございます

主な内容

新年のごあいさつ	2
新議員紹介	4
町の話	6
みんなの社会教育	8
成人おめでとう	10
俚謡教室	12
おしらせ	14
	15

新年のごあいさつ



町長 坂本 常蔵

明けましておめでとうございます。一九八八年の新しい年を迎え、町民の皆さまにおかれましては輝かしい元日を迎えられることと存じます。ことしの元日はおだやかな天気に恵まれ、新しい年を象徴するかのうな感じがいたしましたが、町にとりましては、また、そうありたいものだと思ひます。

何事も初め良ければ終わり良しと申すように、スタートが大事です。新年を迎え、新しい目標に向けて意欲を燃やし、この一年を充実したものにするよう、順調なスタートをきりたいものだと思います。

さて、昨年は町民の皆さまのご支援をおおき、新年早々行われた町長選挙に無投票当選という栄誉に浴しました。改めてお礼申し上げると同時に、引き続き町政に対するご理解・ご協力を重ねてお願い申し上げます。

念願であつた霞ヶ浦大橋も三月に開通し、県南・県西方面への道も大きくひらけ、町にとつて交通はもとより経済・文化交流の「元年」でもありました。ことは、その効果が着実にあらわれてくるものと信じます。

町の諸事業、なかでも昨年からスタートした水田農業確

立対策につきましては、転作目標面積が大はばに増えたにもかかわらず、農家の皆さまのご理解ご協力により、無事達成することができました。改めてお礼申し上げます。

いま、農業行政は極めて厳しい状況におかれています。昨年度から水田農業確立対策が始まり転作面積が増えたこと、さらに皆さまご承知のとおり三十一年ぶりに六十二年度の生産者米価が引き下げられたこと、そしてガット（関税貿易一般協定）裁定の対象となつた「畑作物・酪農製品、牛肉調整品等輸入制限十二品目」の自由化要求など厳しい

対応が迫られています。農業に生きる玉造町にとつて、こうした措置が次々ととられることになれば、まさに深刻な事態と受けとめざるを得ません。

私は、地域農政への危機感に對しては言うべきことを言い、農家の皆さまが安心して働くことができるよう頑張るつもりです。

ことは、二十一世紀を展望しつつ新たな町づくりに向う、その第一歩の年。わが国唯一の水をテーマとした「水の科学館」が本格的に事業が進められることになり、町が大きく飛躍する礎の年とも申せます。あたかもことしは辰年。干支（えと）にちなんで昇竜の年にしたいものだと思います。

昨年末行われた町議会議員一般選挙の結果、新しい議員の皆さまが誕生しました。私は議員の皆さんと共に手をたずさえて、町政のより飛躍を目ざして努力する所存です。

最後に、町民の皆さまのご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



1月のこよみ

歴史の散歩道

☆は過去に起きた出来事。曜日は昭和63年のもの

- 1日(金) 元日 初詣
- 2日(土) 初荷 皇居一般参賀
- 4日(月) 御用始め
- 6日(水) 小寒 ☆天保二年(一八三一)のこの日、歌人良寛死去
- 7日(木) 七草
- 8日(金) ☆一六四二年のこの日、近代科学の父ガリレオ・ガリレイが死去
- 9日(土) ☆一九六〇年のこの日、エジプトのアスワン・ハイ・ダム着工。十一年後に完成☆寛政七年(二七九五)のこの日、大横綱谷風梶之助が悪性流産で死去
- 11日(月) 鏡開き(武家で、男は具足に、女は鏡台に供えた鏡もちを食べた風習が起り)
- 14日(木) ☆昭和三十四年のこ

新年のごあいさつ



町議会議長 貝塚 國男

明けましておめでとうございます。町民の皆様方には、輝かしい新年をお迎えの事と心からお慶び申し上げます。

当議会は、昨年十二月十三日改選され二十名の議員が誕生し、一月十一日第一回臨時

会が招集され、議員各位の絶大なるご支援をいただき、不肖私、第十四代町議会議長に三たび就任いたしましたこと誠に身に余る光栄であると同時に、その責任の重さを感じるとき身の引きしまる思いであります。

申し上げるまでもなく、議会は団体意思と機関意思の決定のための機能と、更には住民に代わる執行機関に対する監視、監督的機能を付与されており、これらを踏えて一段と議会の機能の高揚につとめるとともに、公平かつ円満な

議会運営が行われるよう誠心誠意努力する所存であります。

また、執行機関である町当局と議会の権限をお互いに尊重し並列対等の立場で協力し、一万四千余町民の福祉の向上と活力ある豊かな明るい町づくりの実現に努力して参りますので、一層のご支援ご協力を心からお願ひ申し上げる次第であります。

最後になりましたが、町民皆様の今後におけるご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。議長就任並びに新年のごあいさつといたします。



投票率は93.09%

—玉造町議会議員一般選挙—

任期満了に伴う玉造町議会議員一般選挙の投票が、昨年12月13日に行われ投票率は93.09%でした。(前回は91.67%)

12月8日に告示された段階で、定数20人のところ21人の立候補者があり、選挙戦となりました。現職14人に対し、新人7人が挑戦。12月13日に即日開票され、20人の町議会議員が誕生しました。

▶投票率 93.09%(男92.50 女93.67)

▶有権者数

10,440人(男5,132 女5,308)

▶投票者数

9,719人(男4,747 女4,972)

当選者の確定得票数

(敬称略)

高崎 照夫	697票
笹目 芳正	633.390票
飯島 具之	612票
塚本 誠	609票
鈴木 啓字	535票
大和田 敏幸	524票
井野 孝夫	498票
貝塚 國男	478票
山口 忠夫	452票
高野 昭夫	449.392票
栗原 久	436票
風間 忠男	436票
笹目 孟益	426.610票
宮本 博	426票
松澤 淳一郎	420票
野原 貞雄	393票
根崎 新次郎	363票
金井 貴一	363票
高野 豊蔵	345.608票
平間 豊蔵	337票

の日、第三次南極観測隊員が一年前昭和基地に置き去りにしたカラフト犬、太郎と次郎の生存を確認

15日(金) 成人の日 ☆昭和十四年(一九三九)のこの日、六十九連勝の横綱双葉山、安芸ノ海に破れる

16日(土) やぶ入り

18日(月) 土用 ☆明暦三年(一六五七)のこの日、江戸で俗に振りそで火事と呼ばれる大火。犠牲者十万余人

20日(水) 大寒

23日(土) ☆明治四十三年(一九一〇)のこの日、「真白き富士の嶺」の歌で知られる逗子開成中学のボート遭難事件起こる

24日(日) ☆昭和四十七年(一九七二)のこの日、グアム島の密林で横井庄一さん発見

26日(火) 文化財防火デー 昭和二十四年(一九四九)、法隆寺の金堂が失火で焼けたこの日にちなんで設置

27日(水) ☆承久元年(一二一九)のこの日、源実朝が鎌倉鶴岡八幡宮で殺害

30日(土) ☆一九四八年のこの日、インドのマハトマ・ガンジー暗殺

私たちの代表者です

新議員紹介

(敬称略)

昨年(昭和62年)の12月13日に行われた玉造町議会議員一般選挙で、20人の議員が誕生しました。選ばれた議員の皆さんには、今後4年間私たちの代表者としてご活躍いただくことになりました。なお、顔写真の下は、席順、氏名、年齢(昭和63年1月15日現在)地区、当選回数。

 4番 大和田敏幸 53歳 浜 ① 6	 3番 井野孝夫 62歳 沖洲 ④	 2番 鈴木啓宇 42歳 荒宿 ①	 1番 野原淳一郎 52歳 新田 ③
 8番 宮本 益 65歳 内宿 ②	 7番 高野昭夫 60歳 西谷 ⑤	 6番 根崎貞雄 70歳 西蓮寺 ④	 5番 高野貫一 45歳 浜 ②
 12番 塚本 誠 56歳 沖洲 ①	 11番 笹目 孟 46歳 谷島 ⑤	 10番 栗原 久 54歳 捻木 ②	 9番 平間豊蔵 62歳 柄貝 ⑥

2月のこよみ

1日(月) 覚せい剤・麻薬事犯取締り強化月間 省エネルギー月間 成人病予防週間(7日)

2日(火) 初午

3日(水) 節分 ☆昭和四十七年のこの日、札幌五輪開幕

4日(木) 立春 ☆元禄十六年(一七〇三)のこの日、大石内蔵之助ら赤穂浪士が切腹

8日(月) 針供養

11日(木) 建国記念日 ☆昭和十二年のこの日、文化勲章制定

13日(土) ☆天保十一年(一八四〇)実業界の祖、渋沢栄一が誕生

15日(月) ☆明治五年(一八七二)のこの日、徳川幕府が二百三十年守り続けた「田畑永代売買の禁令」解除

16日(火) 所得税の確定申告

19日(金) 雨水

20日(土) ☆日銀が公定歩合の引き下げ決定(62年)。年二・五%で戦後最低水準

25日(木) ☆NTTが記号 最大の半導体メモリー開発に成功。世界で初めて一平方センチメートルに新聞六十四ページ分の情報(62年) ☆延喜三

 14番 笹目 芳正 37歳 若海 ①	 13番 高崎照夫 51歳 羽生 ①
 16番 風間忠男 38歳 上山 ①	 15番 山口忠夫 41歳 中山 ①
 18番 松澤 博 39歳 横町 ③	 17番 飯島具之 58歳 藤井 ⑥
 20番 貝塚國男 63歳 浜 ⑧	 19番 金井新次郎 73歳 諸井 ②



年(九〇三)のこの日、天神様菅原道真九州太宰府で没26日(金) ☆昭和三十三年のこの日、画家横山大観が死去

28日(日) 春の全国火災予防運動(三月十三日) ☆昭和二十八年のこの日、吉田茂首相の「バカヤロウ」事件起こる29日(月) うるう年

第一回臨時議会

議長に貝塚國男氏を 副議長に笹目 孟氏を選出

改選後初めての臨時議会が一月十一日に開かれ、新しい正副議長が決まりました。選挙の結果、議長に貝塚國男氏、副議長に笹目孟氏がそれぞれ選ばれ、新しい議会がスタートしました。

新議長に選ばれた貝塚國男氏は、議長三期目、議員八期。副議長は議員五期目で、それ

ぞれ両氏の議会運営手腕に大きな期待がかけられています。なお、提出された議案等の結果は次のとおりです(敬称略)。

▼議長選挙…当選人貝塚國男

▼議席の指定

1番野原淳一郎、2番鈴木啓宇、3番井野孝夫、4番大和田敏幸、5番高野昭夫、6番根崎貞雄、7番高野貫一、8番宮本 益、9番平間豊蔵、10番栗原 久、11番笹目 孟、12番塚本誠、13番高崎照夫、14番笹目芳正、15番山口忠夫

16番風間忠男、17番飯島具之、18番松澤 博、19番金井新次郎、20番貝塚國男

▼副議長選挙…当選人笹目孟

▼常任委員会委員の選任(◎が委員長、○が副委員長)

総務委員：◎井野孝夫、○松澤博、貝塚國男、飯島具之、笹目孟

教育厚生委員：◎平間豊蔵、○高野貫一、高崎照夫、鈴木啓宇、笹目芳正

経済委員：◎野原淳一郎、○金井新次郎、塚本誠、山口忠夫、根崎貞雄

建設委員：◎高野昭夫、○栗原久、大和田敏幸、風間忠男、宮本益

▼監査委員の選任：根崎貞雄

▼水戸地区隔離病舎組合議会議員の選挙…当選人貝塚國男

▼麻生町外二ヶ町村環境美化組合議会議員の選挙…当選人宮本益、高野貫一、金井新次郎

▼鹿行地方広域市町村圏事務組合議会議員の選挙…当選人貝塚國男、井野孝夫

初顔合せに二百人

町内の役職者ら

ことしも恒例の「新年初顔合せ会」が一月七日に中央公民館で開かれ、町内の役職者ら約二百人が出席し盛大に行われました。

名刺交換会も兼ねた初顔合せ会で、昨年十二月に行われた町議会議員選挙に当選した新議員二十人が紹介され、出席者から祝福の拍手が贈られました。

発起人を代表して坂本町長は「いままでの経験をもとに二十一世紀に向けて玉造町の使命感をふまえて、新しい町づくりの第一歩になるよう努力するつもりです。皆さまのご尽力をお願いしたい」とあいさつ、出沼商工会長の乾杯で祝宴に入り、なごやかな懇親となりました。



団員の初仕事だ

消防出初式

町消防団恒例の出初式が、一月十日に玉造中学校グラウンドで行われた。出初式には行方北部消防署員も出席し、団員ら合わせて約四百人が参加。坂本町長は「消防団は町の中心的な集りで、生命・財産を守る最も重要な地位にある。二十一世紀に生きのこる原動力となるよう、団長を中心に努力・勉強・訓練にはげんで

ください」とあいさつ。松本団長も「消防団は社会に奉仕する団体で、健全な心と健全な身体をもたなければならぬ。ますます精進してほしい」と訓示しました。

引き続き各分団ごとに、人員・服装・規律の点検が行われ、点検者(町長)から「団員全員が輝く眼光をもっている。これは消防精神が充実している証拠だ」との講評がありました。

式上、永年勤続団員と民間協力者の表彰があり、浜地内護岸堤防で一斉放水試験が行われました。

なお表彰者は次の皆さんです。(敬称略)

- ◎表彰伝達
- 消防庁長官表彰：永年勤続功労章 副団長小貫 実
- 茨城県知事表彰：永年勤続功労章 分団長白鳥久夫
- ◎町長表彰 分団長栗原 博
- 県消防ポンプ操法大会出場チーム

第四回定例議会

第四回定例議会が昨年十二月四日に開かれました。四議案と報告一議案が提出され、原案どおり可決されました。可決された議案は次のとおりです。

- ▼町税条例の一部を改正
- 玉造町税条例のうち「所得割の税率」「分離課税に係る所得割の税率」の変更など一部を改正したもの。
- ▼町国民健康保険条例の一部を改正
- 玉造町国民健康保険条例のなかに「超短期所有土地の譲渡等に係る事業所得等に係る国民健康保険税の課税の特例」の項目をつけ加えたもの。
- ▼昭和六十二年農業集落排水事業本地区管路工事の請負契約
- 契約目的 昭和六十二年農業集落排水事業本地区管路工事(476-1Fから476-1G)
- 契約金額 一億二百五十万円
- 契約相手方等
- (1) 476-1F工区 新治郡千代田村下稻吉 朝陽建設株式会社
- (2) 476-1G工区 常陸太田市西三町二二三
- (7) 契約相手 常陸太田市西三町二二三
- (4) 契約金額 五千五百万円
- ▼昭和六十二年一般会計予算の補正
- 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ五千五百九十九万二千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ三十億三千六百一十四万四千円となりました。
- 歳出の主な内わけは次のとおりです。
- 農林水産業費へ 三千九百二十八万四千円を増額。「地域畜産総合対策事業補助金」など。
- 総務費へ 四百六十万円の増額。野球場の工事費など。
- 土木費へ 四百二十八万五千円の増額。排水工事など。
- 教育費へ 四百十三万三千円の増額。
- 商工費へ 百七十三万九千円の増額。委託料など。
- 衛生費へ 九十六万四千円の増額。保健センターの浄化槽工事費。
- 民生費へ 八十九万七千円の増額。
- ▽報告 専決処分した事件の増額。

『緑ヶ丘地区』と『青少年育成玉造町民会議』にばら賞

昭和六十二年度のばら賞は、玉造町から「緑ヶ丘地区」と「青少年育成玉造町民会議」の二団体が選ばれました。ばら賞は、コミュニティづくりや地域のボランティア活動などに活躍している県内の団体に贈られる賞。県花が「ばら」であるところから名づけられたもので、そのほう賞式典が昨年十二月一日

に県武道館で行われ、式上表彰されました。ほう賞団体に選ばれた「緑ヶ丘地区」は、地区内のコミュニティセンターを積極的に活用しています。地区民総参加の区民運動会をはじめ、盆踊りや子供みこしの伝承などで郷土愛を育成。クリーン作戦、新生活運動で地区内のふれあいの輪を広げています。

一方「青少年育成玉造町民会議」は、各地区単位に映画や座談会・講習会を開き、青



- 場チーム
- 第一分団第二部(根古屋)
- 第二分団第二部(舟津)
- 民間協力者(感謝状)
- 大洋緑化株式会社、川島国男、沼田込雄、石橋淑人、西谷和也
- ◎団長表彰
- 町消防ポンプ操法大会優勝二回以上経験 団員関野謙一・明智芳光・仲田幸一



地区の行事の一つ「子供みこし(緑ヶ丘)」

少年の健全育成をはかり、明るい町づくりに努めていることが評価されました。

第七回臨時議会

承認

「次城県市町村総合事務組合を組織する市町村数の増減について」専決処分したもの。

- 第七回臨時議会が昨年十二月二十三日に開かれ、六議案が提出され原案どおり可決されました。可決された議案は次のとおりです。
- ▼町固定資産評価審査委員会委員の選任
- 芹沢の菅谷仁さんが選任されました。
- ▼町職員の給与に関する条例の一部を改正
- 国家公務員の給与改正に準じ、玉造町職員の給与を改正したものです。
- ▼一般会計予算の補正
- 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ一千三万一千円を減額し、歳入歳出それぞれ三十億二千五百九十八万三千円となりました。
- 歳出の主なものは次のとおりです。
- 総務費から五百十九万七千円、土木費から四百八十二万四万七千円、民生費から百六十五万五千円、教育費から十九万円のそれぞれ減額。いずれも
- 給料等の減額によるもの。
- 衛生費へ二百十四万四千円の増額。条例改正等による増額。
- 議会費へ七十四万四千円の増額。条例改正等によるもの。
- ▼国民健康保険事業特別会計予算の補正
- 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ八十三万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ八億四千八百四十四万三千円となりました。
- 歳出の内わけは、条例改正による職員手当等の増額によるものです。
- ▼簡易水道事業特別会計予算の補正
- 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ五十九万五千円を追加し、歳入歳出がそれぞれ一億六千八百三十三万九千円となりました。
- 歳出の内わけは、条例改正による職員手当等の増額によるものです。
- ▼農業集落排水事業特別会計予算の補正
- 歳入歳出予算の総額に、それぞれ四百二十二万九千円を追加し、歳入歳出予算の総額が三億二千七百七十九万九千円となりました。
- 歳出の内わけは職員給料及び手当等増額によるもの。

健康の番人、二年間が終る

町の保健協力員

地域住民の健康管理に大いに力を発揮されていた保健協力員の修了式が、昨年十二月二十四日に玉造町中央公民館で行われました。

二年間の任期が終わったもので、式には立花地区をのぞく全地区の協力員が出席。あいさつにたった小沼助役は「皆さんの活躍により町の健康対策に大変効果があった。ふりかえると、四月二日に玉造町が県で二町村、結核対策推進の優良町村の表彰を受けた。

みんなで守ろう 国民健康保険

国保皆保険は昭和三十三年に実施され、いくたの改正により住民の皆さんに密着して今日に至っています。

皆さまご承知のとおり、昭和五十九年十月に退職者医療制度が創設されたことに伴い、国庫補助金が四〇％から三〇・八％に引き下げられました。

また六十二年一月には、老人保健法の一部が改正され、自己負担額が入院は一日四百円、外来一ヵ月八百円となりました。

この改正により、国保会計への前年度の国庫補助金は二千七百万円の減額となつています。一世代あたり一万七千九百一十四円・一人あたり三千七十九円のそれぞれ減額。医療費の状況を同月で比較すると、六十一年十月分は三億七千八百四十九万四千円、

六十二年十月分は四億一千八百五十六万七千円で、四千七万三千円、一〇・六％の増となつています。これを一人当たり月平均で見ると、六十一年が六千九百九十円、六十二年が七千九百六円と一三・一％の増となつています。

医療費の上昇要因を見ると、循環器疾病が多く、費用の割合が入院四六％、外来四四％、歯科一〇％となつています。へ入院の割合が多いほど医療費が高くなります。老人医療は一人当たり月二万九千四百六十八円となつています。

現在の医療費の伸びはとどまることを知らず激しいものがあります。運営が厳しいのは国保ばかりでなく他の被用者保険制度も同じですが、国保については加入者の高齢化など特異的なものも含めて、種々の要因があげられます。

このことを加入者の皆さんに十分ご理解いただくとともに、今後ともご協力をお願いいたします。

町の保健予防事業を十分活用され、病気の早期発見、治療につとめていただくと同時に、各自健康づくりの心がけようお願いします。

医療費の伸び

保険税の伸び

62年度郡内国保税の状況

町村名	1世帯当たり	1人当たり
潮来町	173,822円 (152,006) 14.4%	55,582円 (48,118) 15.5%
牛堀町	166,352円 (156,571) 6.2%	51,206円 (46,874) 9.2%
麻生町	175,236円 (168,072) 4.2%	50,521円 (47,274) 6.8%
玉造町	170,805円 (165,000) 3.5%	49,265円 (46,800) 5.2%
北浦村	197,875円 (183,845) 7.6%	49,180円 (45,164) 9.0%

() 内は61年度のものの、％は伸び率

みんなの社会教育

郷土をみつめて

中学生会で
ふるさと学習

玉造町中学生会では、昭和六十二年の活動のひとつとして恒例になつてゐる「ふるさと学習」を開催しています。十一月二十五日には、その第一日目として「ゆとりの時間」を利用して、二年生と三年生を対象に行いました。

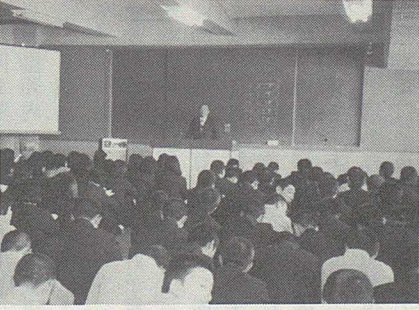
二年生が、シルバー会会員野原幸之助先生を講師に招き「水とのたのしみ」をテーマに、一方三年生は同会員の成島謙一先生に「交通の変遷」という内容でお話を聞きました。生徒たちもふるさととの歴史や文化に触れ、先人のすぐれた遺産や遺産を知り、少しずつですが郷土を理解するようになってきたようです。

お小遣いをどう与えたらいいか、いくらくらいが適当かということが小学校の保護者会でよく話題になり



また、ふるさと学習にあたっては、玉造町中学生会育成連合会の協力でテキストが作成されています。今年度は新しく文学関係の一冊が加わりました。町民の皆さんでテキストを利用されたい方は、教育委員会社会教育係(五五)までお問い合わせください。

一年生の子供に月額一万円与えている家庭があると、話を聞いたとき、うちはどうしたらよいかと迷



〇％ 石岡地区同盟より歳末義援金として一万円
〇％ 手賀新宿大昭会より歳末義援金として一万七千三百円

善意銀行へ

新しい家族

夫婦で子育て

小遣いをどう
与えるか

独自性を貫くことも実際には難しく、まわりの傾向に同調することになります。母親たちが気にして話題にするのはもっともです。母親の多くはお小遣いをたくさん与えるのはよくないと思つています。無駄遣いの習慣がつく、何でもお金で解決しようとする、というのが主な理由です。子供を愛していい親が、愛しているそぶりをみせるために多額のお金を与えることがあるということも、母親たちは聞いています。な

子供の話も伝わってきます。迷いはまた大きくなります。ところでお小遣いを与えることの良い面はどこにあるのでしょうか。我々の生活はお金と深いかわりをもつています。品物を買うときだけでなく、電車に乗るとき、治療を

受けるとき、ものを習うとき、いづれもお金が必要です。そのお金は親が働いて得たものです。まずお金の意味を教えましょう。

つぎに値段と品質の関係を教えましょう。高い鉛筆と安い鉛筆は書くときの感じが違います。お小遣いの額は地域によっても学年によっても違います。担任の先生に様子をきくとよいでしょう。額を決めたら、その範囲内で子供が買ってくる品物には許容的に接してください。妙なものを買ってくることもあります。安物を買ってくることもあります。しかしそのことと自分が子供には勉強になるのです。数日して子供に後悔した様子が見えたときに、軽く注意すればいいのです。

玉造町の生んだ俳人 幡谷東吾氏逝く



玉造町沖洲出身で、東京を舞台に俳句の文学活動

されていた幡谷東吾(藤吾)さんが、昨年十一月十四日夕刻急性心筋梗塞のため、七十三歳の命を閉じました。幡谷さんは、ふるさと玉造を愛し主宰する「花実」集を毎月送って下さいました。拙紙「広報たまつくり」の愛読者でもありました。幡谷さんのご冥福をお祈りいたします。

東京都立大学教授・心理学 詫摩武俊



▲ 成人式は大人社会へのスタート

(はたちの自覚を行動に)

■はたちのあなたと選挙権■



社会をよくする 価値ある一票

棄権は
やめよう

ボランティア活動というと、手間がかかり何か難しいことと考えている人が多いようです。しかしボランティア活動は、本

来、だれもが持っている思いやりの心を形にしたもので、決して難しいことではありません。たとえば、目の不自由な人が

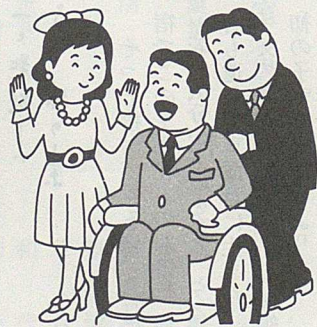
ボランティア活動を通じて 社会参加を

車の往來の激しい道路の前で困っていたら、わたしたちはごく自然に手を貸してあげたいという気持ちになるものです。このちよつとした思いやりの心を少し発展させ、行動に移すことができれば、それは立派なボランティア活動だといえるのです。

視野を広げ 人間性を豊かにする

二十歳になられた皆さんには、これから社会の一員としての責任が生じます。それに伴い、社会人としての自覚を持つようになりたいものです。これまで家庭や学校、職場などに向けていた目を、もっと広く社会へ向けることも大切です。

この意味でも、二十歳を機に、ボランティア活動を通じて社会参加をされてはいかがでしょう。自発的に他人の身になって行動するボランティア活動——あなたに社会人としての自覚をもたらすだけでなく、あなた自身の視野を広げ、人間性を豊かにすることでしょう。



一月十一日から、恒例の「はたちの献血」が一月間行われます。昭和五十年から始まったこの行事も十二回目を迎え、キヤンペーン期間中の献血者の合計も、一千万人を突破しました。ところが最近、若い人たちの

あなたの善意が医療を支える ●はたちの献血

「献血離れ」が増えているといわれます。この原因のひとつに、現在、献血は二百ミリリットルのほか、四百ミリリットルと成分献血の三方法がありますが、「献血方法がすべて四百ミリリットルに変わったのでは？」と誤解されているむきもあるよう

です。また、献血方法が三通りになったことは知っていても、若い人はみんな四百ミリリットルを採血されるのではないかと不安があるようです。しかし、献血方法は三つのうちからどれを選ぶのも自由です。献血の申し込みの時に、いずれかを指定すればよいことになっています。

このほか、最近ではエイズやB型肝炎などが、献血の際に感染するのではないかとという恐れから、献血しようとする人の足を遠くかせているともいわれています。しかし、献血で使う注射針や血液バッグは、一人一回の使用に限られるため、そのような心配はいりません。

「医療に必要な血液はすべて国民の献血で」を目指す血液事業——成人となり、社会を支える一員となった第一歩として、ぜひ献血にご協力ください。

■成人おめでとう 目的を持って 本物の人生を目ざそう

1月15日は成人の日です。この日、晴れて成人式を迎えられる皆さんの門出を祝って、元広島東洋カープの衣笠祥雄さんからメッセージをいただきました。昨年、現役を退かれた衣笠さんは、23年間の長い選手時代に数々

の栄光を積み重ねてきましたが、なかでも足かけ18年にわたって到達した2215試合連続出場は、前人未到大記録です。この偉業を達成された衣笠さんに、昨年6月に国民栄誉賞が贈られました。



衣笠 祥雄（きぬがさ・さちお）さん略歴
昭和二十二年一月十八日生まれ。四十一年に私立平安高校卒業後、広島カープに入団。五十二年盗塁王。五十五年日本新となる千二百四十七試合連続出場を達成。五十八年通算二千本安打達成。五十九年最優秀選手（MVP）賞を受賞。昭和六十二年

新成人に
贈る言葉
二十歳のころ、まだファーム（二軍）にいた頃は、昼間、観客のいないグラウンドで、ひたすら汗を流す毎日を送っていました。自分では「やれる」と思っていたが、プロ野球の世界に飛び込んだのに、一年目も二年目も一軍での試合は三十試合くらい。そこで味わったのは絶望感だけでした。

味でも、多くのプロ野球選手としてのスタートは、昭和四十一年の入団の時ではなく、昭和四十二年の「成人の日」だったと思っています。

野球人生を支えた 元広島東洋カープ選手・衣笠 祥雄

流された人生には
何も残らない
昔の若者と比べて今の若者をどう思うかと尋ねられることがありますが、ぼくはあまり変わらなと思っています。ぼく自身、若いころはずいぶ

易な生き方をしようとしたけれど、それができる時代になったというところもあるでしょう。また、進学率が高まり、それだけ社会に出る時期が遅くなったという背景もあります。

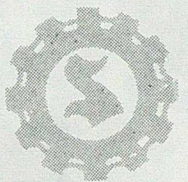
そんな豊かな時代に生きていく皆さんに強く言いたいのは、人生の目的だけはできるだけ早い時期に見つけ出してほしい、ということです。自分は将来、何をやりたいのか、そのためにはいま何をしなければならぬのか、ということを

ろう。よしんばなれなくても、本物になるための練習だけはやろう」と。
この年の八月二十日、ぼくは一軍に上がることができました。しかし、もしこのシーズンに実績を残していなければ、恐らくぼくはクビになっていたことでしょう。その意

ん無茶ばかりしていました。まわりの人の目には今という「新人類」のような存在に映っていたかもしれません。ただ、一つだけ気にかかるのは、ぼくたちのころに比べて、最近の若者は少し幼いと感じてしまうときがあることです。社会が豊かになり、安

ければならないのか——そういう目的意識をしつかり持つていなければ、この豊かな社会の中ではどんどん流されてしまします。流された人生の後には、何も残らないと思うのです。そんな人生だけは歩んではほしくありません。

君は何をするために
生まれてきたのか



年頭所感

玉造町商工会長 出 沼 忠 義

新年明けましておめでとう
ございます。

昭和六十三年の新春を迎え、
会員並びに町民の皆様方に謹
んでお慶び申し上げます。

さて、昨年を顧みますと円

高による日本経済の国際化が
著しく進展し、我が国経済の
急激な転換を迫った一年であ
ったと言えると思います。ま
た本年も、経済の構造的な転
換期にあつて商工業ともに当
面厳しい状況は続くものと思
われます。しかしこれは商工
業ばかりでなく農業について
も同様で、諸外国からの農産
物の自主化を求める声が強
政府も一部自由化にふみき
るという状況にあり、世
界の中の日本を強く自覚さ
せられました。

一方当町に目を向けると、
特に三月の霞ヶ浦大橋の開通
により新たな時代を迎え、経
済環境が変化し今後の商工業
の方途を根柢から見直す年と
なりました。本年も更にバイ

パス道路の一部延長、水の科
学館の建設構想など今後の当
町の方向を左右するプロジェ
クトが目白押しであり、我々
商工業者としても大きな岐路
に立たされていきます。

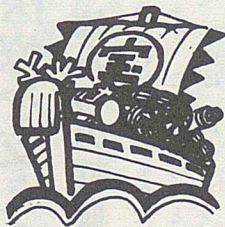
業者にとつては大変なこと
だと思ひますが、それを避
けて通ることのできない現
実の状況の中でより一層の
奮起を各員各位にお願いす
るものであります。

このような大きな変革期を
迎えた当町商工業にあつて、
今一番大切な事はもう一度自
分の企業を冷静な目で見直す
ことだと考えます。それを十
分に理解した上で、今後の変
化の中で自分の生きる道を模
索することではないでしょう
か。また、それにはいつもア
ンテナを高くして色々な情報
を集めることも肝要です。こ
のような時代だからこそ、攻
めの経営が必要だと思ひます。

当商工会と致しましても
情報提供の場としての機能
を十分に活かしながら地域
商工業者が「まちづくり」
の重要な担い手としての役
割を果たせるよう全力投球
する所存でございます。

最後に、皆様方のより一
層の御活躍と御健康を祈念
いたしまして年頭の御挨拶
に代えさせていただきます。

昭和六十二年度全国
誌上位掲載の優秀吟



横に姑に一と匙飲一
佛にうけ味のまふ

俚謡教室

そつと拾つて見る鏡 青声
宿でこのまま寝るのも惜しい
若い気分が下駄を穿くとき
財も遺さず真面目に生きた
父の心を俺が継ぐ 藤娘
初の子育て本読むよりも
借りた姑の知恵袋 とき
いやと言うほど手を焼かされ
た 子から届いた羽根蒲団 とき
金じゃ買へない倅せ囲み 青声
母と子の住む兎小屋 夢情
期待した子に背かれながら
期待せぬ子の親思い 青声
親の情けに背いた昔 青声
今も心に残る悔い 青声
母が居なけりや他国のよう
風も冷たい里の家 夢情
分けて貰うたのれんに泥は
塗らぬ覚悟の店開き とき
離れ障子に風穴あけて



辰は十二支の中で唯一の空
想の動物です。でも、念

のため、ある動物図鑑を見た
ら、辰は竜として載っていま
した。「大蛇に角や猛獣、猛
鳥の頭を組み合わせた伝説の
動物」とあります。

辰は十二支の仲間として広
く知られた存在なので、架空
の動物の中でも別格なのでし
ょう。もちろん、最近登場し
た怪獣の類は図鑑に載ってい
ません。

伝説

の竜は中国や日本だ
けでなく、同じよう
なものヨーロッパやインド
などにも見られます。どれも
実在の動物を組み合わせたよ

たつ
今年辰年

うなものです。中国や日本
の竜は蛇の胴に足をはやし、
鬼の顔に鹿の角をつけたよう
な動物です。

「竜の髯(あご)の玉を
取る」は、難しいこと、危
険なこと、たえ。また、
「竜の髯を蟻がねらう」は
身のほど知らずのたとえで
す。

このように竜は強いもの
とされていますが、「竜虎あ
い撃つ」といわれますか
ら、竜は虎とは互角のよう
です。

さて、みなさんはこの新年
をどんな決意でお迎えにな
りましたか。いずれにしても
「竜頭蛇尾」に終わらない
ようにしたいですね。

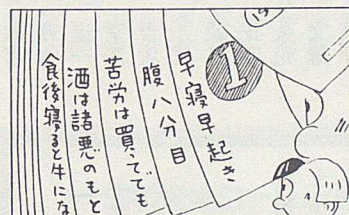
第八回公民館俳句教室(当季雑詠)

孫が背丈をおいて行く 有美
しよつた昭和の荷が重かつた
陛下いたわし背が丸い 秋扇
テレビゲームに夢中な子らに
空の青さを教えたい とき女
老いの耳にはまだ玉音は
風化しません終戦日 とき
嫁して十年扇の要
母が気遣う団扇の風に 藤娘
甘えなくなる病み上り 青声
飲んで欲しいがやめても欲し
い そんなつもりで注ぐお とき
酒 とき

三が並んで体育だけが
胸を張つてる通知票 有美
おぼれそうでも黄金の波に
乗って機嫌の良い案山子 とき
女一人が赤提灯を
出して生活の灯を点すとき
銃火くぐつた青春だけに
今日がいとしい老の日 青声
届く手紙の裏まで読んで
女心の謎を知る 正花
山の紅葉も二人の愛も
共に濃くして深む秋まさお
月に心を虫には耳を
預け放しの秋夜長 とき

もてなしのこれも一つと落葉焚く
焚火して背中合せの涙かな
短日や夫婦につつがなき生活
風へ翔べば流るる群れ雀
何をとる舟か涸沼の枯真菰
想い出を胸にほぐして落葉焚き
訪ねれば芋焼くにはひ充ちて居り
道急ぐ道にならへし尾花かな
返り花ほどの我が忌と思ひたや
日短し対岸低く灯し初む
子守役だけの日課や暮れ早し
広告の折り込み増ゆる師走かな

草 操 野 霜 秀 和 草 夢 秋 一 草
峰 風 石 子 代 月 情 棠 碩 洞
人 苑



— 16 —